

主管課	下水道課	会 計 名				
		下水道特別会計				
事業の内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	14,124,170	0.5	9,879,340	0.5	4,244,830	43.0
使用料及び手数料	879,116,935	33.2	875,874,652	42.3	3,242,283	0.4
国 庫 支 出 金	417,640,000	15.8	146,488,000	7.1	271,152,000	185.1
財 産 収 入	226,651	0.0	541,168	0.0	△ 314,517	△ 58.1
繰 入 金	570,915,080	21.6	621,149,520	30.0	△ 50,234,440	△ 8.1
繰 越 金	96,432,655	3.6	49,063,688	2.4	47,368,967	96.5
諸 収 入	104,832,229	4.0	44,041,415	2.1	60,790,814	138.0
市 債	564,800,000	21.3	321,900,000	15.6	242,900,000	75.5
合 計	2,648,087,720	100.0	2,068,937,783	100.0	579,149,937	28.0
【 歳 出 】						
款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,772,123,089	70.0	1,238,556,674	62.8	533,566,415	43.1
基金積立金	226,651	0.0	541,168	0.0	△ 314,517	△ 58.1
公債費	758,324,182	30.0	733,407,286	37.2	24,916,896	3.4
合 計	2,530,673,922	100.0	1,972,505,128	100.0	558,168,794	28.3
○借入先別地方債現在高						
借入先		28年度末現在高				
		円				
財務省(財政融資資金)		5,841,905,798				
郵便貯金・簡易生命保険管理機構		510,752,601				
地方公共団体金融機構		3,262,868,574				
埼玉りそな銀行		4,800,000				
武蔵野銀行		75,463,632				
合 計		9,695,790,605				

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<飯能処理区>

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
28年度	79,383	1,007.1	53,842	67.8	51,545
27年度	79,533	999.9	53,081	66.7	50,821
26年度	79,830	993.2	52,714	66.0	50,247

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道事業受益者負担金の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
下水道事業 受益者負担金		円	円	円	円	%
	現年度分	14,001,140	13,937,940	0	63,200	99.5
	滞納繰越分	525,870	186,230	172,350	167,290	35.4
合 計		14,527,010	14,124,170	172,350	230,490	97.2

○下水道使用料の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
下水道使用料		円	円	円	円	%
	現年度分	878,025,912	870,581,403	0	7,444,509	99.2
	滞納繰越分	11,250,724	8,275,930	751,215	2,223,579	73.6
合 計		889,276,636	878,857,333	751,215	9,668,088	98.8

○下水道事業審議会の開催

- ・下水道事業審議会を2回開催した。

○管きょ施設の維持管理

- ・中継ポンプ場3か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の確保を図った。

事業の主な内容及び成果

○公共下水道管きよ整備、飯能市阿須污水中継ポンプ場建設の実施

- ・下水道の早期普及を図るべく積極的に幹線、面整備を行った。その結果処理区域は7.2ha増加し、合計で1,007.1haとなった。処理人口は761人増加し、53,842人となった。
- ・飯能市阿須污水中継ポンプ場建設事業(平成27年度から29年度までの継続費)のうち土木・建築工事は完成し、水処理設備と電気設備及び流入・流出管きよの工事を開始した。

事業名	地区名	工事内容		工事費
		(径) mm	(延長) m	円
管きよ布設工事	各地内	200 ~ 450	3,065.95	436,663,440
第1工区(双南)	双柳地内	200	29.50	1,598,400
第2工区(笠縫)	川寺地内	200	64.71	5,054,400
第3工区(笠縫)	川寺地内	200	71.27	4,136,400
第4工区(岩北)	岩沢地内	200	139.20	7,863,480
第5工区(岩北)	岩沢地内	200	306.09	16,423,560
第9工区(岩南)	岩沢地内	200	136.25	14,990,400
第10工区(岩南)	岩沢地内	200	95.75	9,717,840
第16工区(大河原)	大河原地内	200	106.18	9,265,320
第17工区(飯能)	飯能地内	350 200	9.70 408.40	32,655,960
公共第6工区(岩北)	岩沢地内	200	272.65	20,941,200
公共第11工区(岩南)	岩沢地内	250 200	48.18 115.05	39,744,000
公共第12工区(岩南)	岩沢地内	200	424.90	40,532,400
公共第13工区(岩南)	岩沢地内	400 200	138.64 264.95	103,100,040
岩沢第二污水幹線第14工区(双南)	双柳・岩沢地内	400 200	101.20 97.30	28,392,120
岩沢第二污水幹線第15工区(岩北)	岩沢地内	450 200	180.73 55.30	102,247,920
取付管布設工事(6か所)	各地内	—	—	2,353,482

阿須污水中継ポンプ場建設事業

事業名	地区名	工事内容		工事費 *総額
		規模	数量	
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事(H27・H28)	阿須地内	建築面積 m ² 315.64	延床面積 m ² 335.31	円 202,608,000 *337,608,000
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事その2(H28・H29)	阿須地内	(径) mm 250 350 700	(延長) m 19.90 41.49 20.40	24,084,000 *60,458,400
飯能市阿須污水中継ポンプ場 水処理設備工事(H28・H29)	阿須地内	主ポンプ設備 粗目スクリーン 破砕機	4台 2面 2台	72,684,000 *181,764,000
飯能市阿須污水中継ポンプ場 電気設備工事(H28・H29)	阿須地内	受変電設備 運転操作設備 計装設備	1式 1式 1式	77,652,000 *194,292,000

事業の主な内容及び成果

○下水処理関係(飯能市浄化センター)

<流入下水水量状況>

	流入下水水量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
28年度	8,174,790	681,233	22,397
27年度	8,488,580	707,382	23,193
26年度	8,429,900	702,492	23,096

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
基準値	－	15.0以下	－	40.0以下
28年度	192	1.8	177	1.0
27年度	186	1.6	164	1.0
26年度	196	1.7	181	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

<脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
28年度	1,585.30	143.30	565.71	530.45	345.84	1,442.00
27年度	1,462.86	92.45	222.24	807.25	340.92	1,370.41
26年度	1,466.31	49.25	89.10	1,017.18	310.78	1,417.06

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分含む。

○浄化センター等の包括的民間委託の実施

- ・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

事業の主な内容及び成果

○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

- ・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、平成27年10月1日から稼働、売電を開始している。

<売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
28年度	2,765,950	95,591,227

○危機対応訓練の実施

- ・危機時における下水道施設の機能維持を図るため、各種危機を想定した危機対策訓練を浄化センターの運転委託業者と連携して実施している。平成28年度は、大雨対応訓練を1回、地震対応訓練を2回の計3回実施した。